

集合住宅の地デジ対応状況の確認をデジサポが無料で実施

地デジ化すんですか！

総務省テレビ受信者支援センター（愛称：デジサポ）では、民間の集合住宅で、共聴施設が地上デジタル放送に対応しているかどうかの確認を無料で実施しています。

集合住宅の所有者や管理者の方からの申し込みが必要ですが、集合住宅にお住まいの方で地デジ対応かどうかご不明な場合は是非、所有者などにご相談のうえ、ご利用ください。キャンペーンの詳細は次のとおりです。

対象者 民間集合住宅の所有者、管理者、管理組合等

受付期間 平成22年8月31日(火)まで
※予算の範囲内で実施するため、予算の上限に達した時点で申請受付を終了します。

申込方法 デジサポが配布する申込書またはホームページから申込書をダウンロードし、郵送またはFAXで申し込みください。

申 〒150-0047 東京都渋谷区神山町16-2 bit Cubebel3F

総務省テレビ受信者支援センター統括本部（分室）
集合住宅地デジ化確認キャンペーン

事務局受付専用

☎03(5738)5293

総務省テレビ受信者支援センター統括本部 集合住宅キャンペーン事務局

☎03(5738)5347

ホームページ

http://www.digisuppo.jp/chidigi_campaign/

地域安全ニュース

《水の事故を防ぎましょう!》

千葉県では昨年中、水の事故で42人の尊い命が犠牲になっていました。その原因の多くが「ちよつとした油断」です。次のことに注意して、楽しく遊びましょう。

○遊泳禁止日や遊泳禁止場所では泳がない。

・急に深くなっているところがあります。

・潮の流れが速いところがあります。

・高波が来ることがあります。

・水温が低くなっているところがあります。

○子どもから目を離さない。

・目を離れた際に子どもが波にさらわれたりすることがあります。

・泳がれている時や飲酒したときには泳がない。

・平衡感覚が鈍ったり、心臓に負担

がかかったりします。

○自分の技術を過信しない。

・自分の技術や体力を過信して沖合に出てしまったばかりに、岸に戻れなくなったり、潮に流されたりすることがあります。

○その他

・雷光を見たり、雷鳴を聞いたたりしたときは、すぐに海から引き揚げましょう。

・水上オートバイやウインドサーフィンなどで遊ぶ時は、遊泳区域内に乗り入れてはいけません。また、周囲の安全を十分確認しましょう。

ご存知ですか? 「離岸流」

岸から沖へ流れる海水の流れのことを言います。海岸に向かって強い風が吹くと、海水は波によって沖から海岸へ打ち寄せられます。すると、海水は岸にたまってしまい、どこかで沖にもどらなければならなくなります。その通り道が離岸流なのです。とても強い流れのため、一旦この流れに乗ってしまうと逆らって泳ぐことが困難です。

必ず、監視の行き届いた遊泳区域内で楽しく泳ぎましょう。

ペットボトルキャップ回収のお礼

広報3月号に掲載しましたペットボトルキャップの回収について、皆さまのご協力を得て、たくさんのお礼をいただきました。

約3カ月間で、45㍤袋10袋分、重さにして86.8kgをNPO法人へ引き渡し、ポリオワクチンで約40人分を寄付することができました。

ご協力ありがとうございました。今後、継続して回収していきたいと思っております。

《ペットボトルキャップ回収に関する留意事項》

①金属のキャップやプルタブは入れないでください。

②飲料用ペットボトル以外のキャップは入れないでください。(マヨネーズ・醤油・洗剤など)

③シールは剥がしてください。

④なるべく洗ってから持ってきてください。

回収場所 市役所1階ホール

受付協専用ボックス



問 山武市職員組合

☎0479(86)6789